

困ったときの知恵袋

No 158

【相談】



HT II M10X1.5 上 SKS と言われました
SKS とは何を表していますか？

【回答】

SKS はタップの材料「合金工具鋼」になります。
弊社では現在 HSS「高速度工具鋼」の材料になります。



【説明】

旧商品：合金工具鋼鋼材：SKS



SKS とは、Steel Kogu Special の略で合金工具鋼になります。
HSS とは、High Speed Steel の略で高速度工具鋼になります。



主な違いは
「高温硬さ」の違いです。

近年、部品の小形化、軽量化の要求に対して、その材料に対する引っ張り強さ、耐熱性、耐摩耗性、耐食性及び精度等の要求が大きく変化しております。これらの変化に対して、部品材料が難削材化の傾向にあり、その加工に用いられる工具に対しても、耐摩耗性や剛性、対チップングの向上が求められています。加工精度に対しても工具の高精度化、均一化等 総合された信頼性が要求されております。そのためタップにおける材質も、従来の合金工具鋼（SKS材）から現行の高速度工具鋼（SKH材）更に超硬合金・サーメット等の超硬質工具材料へと変化している。

【資料】

弊社で現在使用している標準的な材料は下記になります。



タップ ——— 高速度工具鋼鋼材：HSS ——— SKH58相当、SKH51、SKH56
粉末ハイス（SKH10、高V高Co材）



超硬合金：HF ——— 超微粒のタングステンカーバイト



【参考】

当社製品は加工材により用途向けにタップを選定できます。
それに伴いタップの材質が異なります「確かなねじ」はタップの選定が重要ですね。



弊社HP、総合カタログ内の「アイコンの説明」 も検索してみてくださいね。